



おおぞら



特集 出動せよ大空除雪隊…2

おおぞらフォトコレクション…20

- 元気な冬休み!おおぞらキッズ
- 平成26年大空町成人式

2

2014 FEBRUARY

No.95

出動せよ！ 大空除雪隊

ozora snow removal vehicle



12月28日
午前3時05分

ひゅうひゅうと電線が風を切り裂く音で自分が覚めた。慌てて携帯電話を手に取ると、30分前の着信履歴が表示されている。

「まずい、寝過ごした！」

前日に建設課の職員にお願いし、出動が決まつたら起きてもらうことにしていたのだ。

急いで職員に連絡を取り、身支度を整えながらカメラマンに報を入れる。家の外に出ると横殴りの

「もう少し待つことになるよ」

（テラン作業員が説明してくれた。「風が強いと除雪をしてもすぐに吹き溜まりができる。道路を覆い尽くしてしまったからね」）



朝、目を覚まして思わず積雪に驚いたことはないでしょうか？
風のない夜にしんしんと降り積もる雪は、周りの音を包み込み、降っていたことさえ気が付かないときがあります。
出勤に車を使うため、慌てて家を飛び出しますが、道路は、すでに除雪されていて、「何とか遅刻せずにすみそうだ」と胸を撫でおろしたことがあります。
「除雪車はいったい何時から作業を行っているのだろう？」
雪のないきれいな道路を車で走りながら、除雪作業員たちを取材したいと思いました。
今日は「町の除雪隊」にスポットライトをあててみます。
雪と闘う彼らの長い1日に密着しました。



パトロール車が帰ってきた。
**「ダメだ。風も雪も強す
ござる」**

関センター長はそう言いながら時計に目をやり除雪ルートの再検討に入った。

除雪車の出動は、気象状況や積雪量、スクールバスの運行状況や当日の催しに応じて、ルートや出動時間を変えなければならない。町内の道路を熟知し臨機応変な対応が必要なため、センター長には経験と判断力が必要になる。



さらに東藻琴にはもうひとつ特
殊事情があった。

**「今日の集荷は△コースで
間違いないの？」** 関係機関に連絡を取るセンター長の声が響く。

山間部に酪農家が多い東藻琴地区では、休みなく働く酪農家が搾乳した牛乳を集めるため、ミルクローリーと呼ばれる大型車両が来るのである。つまり、それまでに山間部の町道を除雪しなければならないのだ。

「強風のため、山間部はローリーが来る7時ぎりぎりまで待つ。その前に市街を終わらせるぞ」センター長が判断した。

暖気運転のため作業員たちは、一齊に車庫へ向かった。



午前6時00分

われわれ取材班は、除雪状況を確認するパトロール車に同乗させてもらつた。

除雪車から無線が入る。

「3号車中学校を左折します」 市街地の除雪は基本的に左回りで周回する。極力交差点に雪を残さないためだ。

前方に除雪車のライトが見えた。視界の悪い吹雪の中を、作業員たちはライトの光を頼りに、全長12m、全巾3・5mの大型車両を手足のように操っている。

取材班の目の前で、吹き溜まりの雪を日々と押しのけていく20tの車両はとても頼もしく見える。雪煙に消えていく除雪車が、何故か、強い意志をもった生き物のように見えた。



空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。



午前6時50分

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の下についているグレーダーが路面をきれいにしている」



にするのさ。除雪車も性能が向上しているからね。でも最新の除雪車でも、雪が深いとハンドルを取られるから、運転には技術と経験そして集中力が必要なんだよ……」

市街地では小型ローラーが大型車の集めた雪を除雪していた。小型だがその操作は難しく腕利きの作業員が乗車しているのだ。女満別から連絡が入った。

「女満別も市街の除雪を終え、引き続き出動する」との報告だった。車を乗り換えて材班は女満別へと向かった。

午前8時15分



「身体は、きつくないですか？」

出動前に不謹慎だと思ったが、恥ずかしながら取材班の気力と体力は限界に近づいていたのだ。

「車に乗ったら気が張るからね。大丈夫だよ」にこりと笑いながらさうそくと除雪車に乗り込んでいった。

再び除雪車のエンジンがかかることだ……。



再び除雪車のエンジンがかかることだ……。

「事故には十分注意するように。必ず安全を確保して作業してください。自分の持ち場が終わったら他のエリアも手伝ってください」

返事とともに作業員たちが出動の準備をする。

作業員の一人に声をかけてみた。

「事故には十分注意するように。必ず安全を確保して作業してください。自分の持ち場が終わったら他のエリアも手伝ってください」

昼休みをはさみ作業員は再び事務所に集合した。

岩原センター長から指示が出る。

「事故には十分注意するように。必ず安全を確保して作業してください。自分の持ち場が終わったら他のエリアも手伝ってください」

返事とともに作業員たちが出動の準備をする。

作業員の一人に声をかけてみた。

午後0時50分

女満別除雪センターに到着し、職員のパトロール車に同乗させてもらつた。無線で除雪車の現在位置を確認し先回りをしてもらつ。

みなさんは女満別が他の町村と比較して道路延長が長いことを存じだらうか？市街はもちろん農地に張り巡らされた町道をすべて除雪するのに要する時間はなんと7時間もかかるのだ。

安全に配慮し一方で迅速さを求めるされる作業員たちに強靭な体力と精神力が必要なことは取材班でも容易に想像ができた。

「そろそろ来るよ」職員が指差す方向に目を向けると、広大な白い大地の中を雪煙を上げて進む除雪車の姿が見えた。道路の路肩ぎりぎりをきれいに除雪していく様は、まさに人馬一体と言えるもので圧巻の光景だ。

数台の除雪車をカメラにおさめ、除雪センターに戻つたころには雪もやみ、空には晴れ間が見えていた。

「事故には十分注意するように。必ず安全を確保して作業してください。自分の持ち場が終わったら他のエリアも手伝ってください」

返事とともに作業員たちが出動の準備をする。

作業員の一人に声をかけてみた。

「事故には十分注意するように。必ず安全を確保して作業してください。自分の持ち場が終わったら他のエリアも手伝ってください」

昼休みをはさみ作業員は再び事務所に集合した。

岩原センター長から指示が出る。

「事故には十分注意するように。必ず安全を確保して作業してください。自分の持ち場が終わったら他のエリアも手伝ってください」

返事とともに作業員たちが出動の準備をする。

作業員の一人に声をかけてみた。



空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の下についているグレーダーが路面をきれいにしている」

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。



午前6時50分

空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の下についているグレーダーが路面をきれいにしている」

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。



午前6時50分

空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の下についているグレーダーが路面をきれいにしている」

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。



午前6時50分

空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の下についているグレーダーが路面をきれいにしている」

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。



午前6時50分

空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の下についているグレーダーが路面をきれいにしている」

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。



午前6時50分

空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の下についているグレーダーが路面をきれいにしている」

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。



午前6時50分

空がうつすらと青みがかってきました。市街地の除雪を終えた車両が次々と戻ってきた。

時刻は予定通り7時前だ。

すると時を合わせたかのように3台のミルクローリーが到着した。センター長はすぐにローリーの運転手と最終確認を行う。

吹雪はまだ止みそうにない。外はすっかり明るくなつたが、白い世界はライトの光が届かずかえつて視界が悪くなつた。

センター長から作業員に対し安全確保に十分配慮するように指示が出た。

いよいよ山間部へ向けて出動だ。再び除雪車がゆづくりと走りだす。

真つ白な雪の中を道路の両端に設置された赤白のポールを頼りに除雪車は道を切り開いてゆく。パトロール車の職員が話をしてくれた。「最近は道路にわだちがないだろ？」

そういえば、昔は道路に溝があり、なかなか抜け出せない厄介なものだったが、ここ最近は見た記憶がない。

「除雪車の



激しく揺れる除雪車の運転席で雪と格闘する彼らの仕事は、取材班が想像していた以上に過酷なものでした。天候に左右され、いつ出動になるかわからない仕事も精神的に大変なものだと感じました。それでもなお、彼らが『除雪隊』として頑張るのはどうしてなのでしょう。一人のベテラン作業員がこんなことを話してくれました。

「先輩が話すのさ『昔は色々なことがあって、米が無いから家まで除雪に来てくれと言われた事もあってさあ。困つたけれどそのままにしておけなくてな』今もその先輩の言葉が忘れられなくてね・」

個人的な理由で除雪車を呼ぶことはできませんが、町民の生活を守る使命を担った除雪隊の強い思いが理解できたような気がしました。

通勤、通学、そして通院など車社会の北海道で暮らす私たちにとって道路は大切なものです。雪で道が通れなくなると生活はたちまち成り立たなくなり、時には命にかかることがあります。大空町の『除雪隊』は私たちの生活と安心のために、昼夜を問わず、必死にライフラインを守り続けています。

もし彼らの除雪作業を見かけたら、優しく手を振ってください。安全のためハンドルから手を放すことはできませんが除雪隊はっこり笑っているはずです。みんなの感謝の気持ちが彼らの励みになるのですから・・

除雪センターの事務室には、私たちの生活を守るために、今夜も明かりが灯されているかもしれません。



取材を終え、役場で写真の整理をしてから帰宅することにした。帰り道を運転していると、前方から除雪車がやってきた。
急いで車を止めカメラを除雪車に向けると、ファインダー越しに作業員が二コリと笑みを浮かべてくれたように見えた。
「ああ・・まだ終わっていないかったのか」
「頼もしいのは除雪車ではなく作業員の方かもしないなあ」
雪煙を上げながら遠ざかっていく除雪車を見送りながらそんなことを感じていた。
早朝の吹雪がうそのように夕焼けが映え、傾いた陽の光が道路に反射している。

いつもの道が今日だけは少し違つて見えた。

午後3時30分

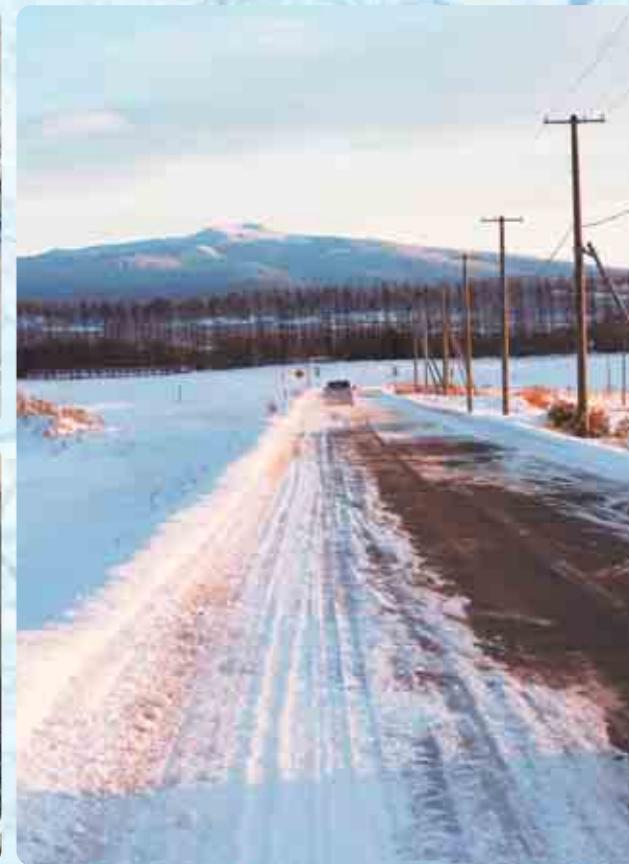
大空町管理協同組合のみなさん



女満別除雪センター



東藻琴除雪センター



町民の皆様から寄せられた身近な話題や耳より情報をご紹介！

今日の読み語りはクリスマススペシャル！

12月14日(土)

家庭での本の読み聞かせは、言葉を覚え、読解力を養い、親子の愛情を深めるなどとても大切なものです。さらに!!たくさんのお友だちと一緒に聞く図書館の読み語りも楽しいですよ!

ぜひ、おうちの方と一緒に来てくださいね。

[情報提供] 大空図書館スタッフ



めちゃいるど館みんなの元気でぽつかぼか！

12月16日(月)

ダンスカンパニー「コンドルズ」のメンバーでテレビでもおなじみの藤田善宏さんがめちゃいるど館で小学生と一緒に楽しく身体を動かしました。寒い冬は家に閉じこもりがちですが、みんなで遊ぶと心も身体も「ぽつかぼか」ですね！

[情報提供] 子どもワールドスタッフ



きたゆきもちに農村乙女の像もにっこり！

12月27日(金)

女満別稲作生産組合からきたゆきもちの鏡餅をいただき、着飾ることの少ない役場事務所もお正月の雰囲気になりました。最近はプラスチック容器の鏡餅が多くなりましたが、大空産のきたゆきもちで作られた本物に、農村乙女の像も喜んでいる事でしょう。

[情報提供] 職員一同感謝の気持ちをこめて



今年は天候に恵まれ、いいことありそう！

1月3日(金)

新春恒例となった道の駅での「餅つき」に今年も多くの方が集まりました。昨年はあいにくの吹雪で室内での餅つきになりましたが、今年は青空の下、みんなで「おてんとうさま」に豊作を願いながら餅つきをしました。きっと実り多い年になるでしょう。

[情報提供] メルヘンピット関係者一同



こんなことがありました！

まちからのニュース

スクープ！ついにみつけた！サンタさん！？

12月24日(火)

- 町内にサンタクロースがやってくるとの噂を聞き、取材班総出で捜索するも見つからず、諦めかけたその時。なんと！総合支所の前できよろきよろしているサンタさんを発見！「赤鼻のトナカイはどこですか？」とインタビューするも、サンタさんは住宅街に走り去って行きました。



寒さをも吹き飛ばす出初式での一斉放水！

1月7日(火)

- 新年恒例の女満別消防団による一斉放水が行われました。写真ではキラキラと輝く水しぶきですが、この日の気温は何とマイナス11度！見ている方は震えているのに、いつも規律正しく統制のとれた動きでホースを支える女満別消防団のみなさんは「さすが」です！



東藻琴新消防団長に敬礼！

1月8日(水)

- 写真是昨年の11月に就任した東藻琴消防団和泉団長に対し、団員たちが出初式で敬礼している姿です。消防は非常時の指揮系統を十分機能させるため階級による上下関係は極めて厳格なものがあります。敬礼する姿一つとっても消防団のみなさんは頼もしいですね！



お待たせしました！スキー場OPENです！

1月11日(土)

- いよいよウインターリーの季節がやってきました！今年は例年に比べ積雪が少なく、関係者をハラハラさせていた東藻琴しらかば台スキー場が予定通りOPENとなりました。火～木はリフトのナイター運行もしていますのでぜひご利用ください。（詳しくは広報おおぞら1月P14）



女満別地区

坂井 朋子さん

電話 74-3158
担当 湖畔、元町、栄町第1・第2

岩原 邦子さん

電話 74-3450
担当 日の出町第1、公園、さくら

佐々木 紀子さん

電話 74-2662
担当 日の出町第2、錦町第1、錦町はなぞの

阿部 優一さん

電話 74-3298
担当 錦町第3

太田 勇さん

電話 74-4787
担当 栄町第5・第6

廣部 悅子さん

電話 74-3409
担当 栄町第3、栄町しらかば

丹治 弘之さん

電話 74-2964
担当 錦町第2、中央全域、昭和夕陽台

渡邊 直子さん

電話 74-3477
担当 東陽、昭和第2、眺湖台

中村 正太郎さん

電話 74-2453
担当 湖南全域

道満 典昭さん

電話 74-2524
担当 朝日全域、巴沢(1・2・3班)

星加 克美さん

電話 74-4125
担当 日進全域、開陽全域

宮下 久枝さん

電話 74-2773
担当 大成全域

山本 幸一さん

電話 74-2694
担当 大東、巴沢(4班)

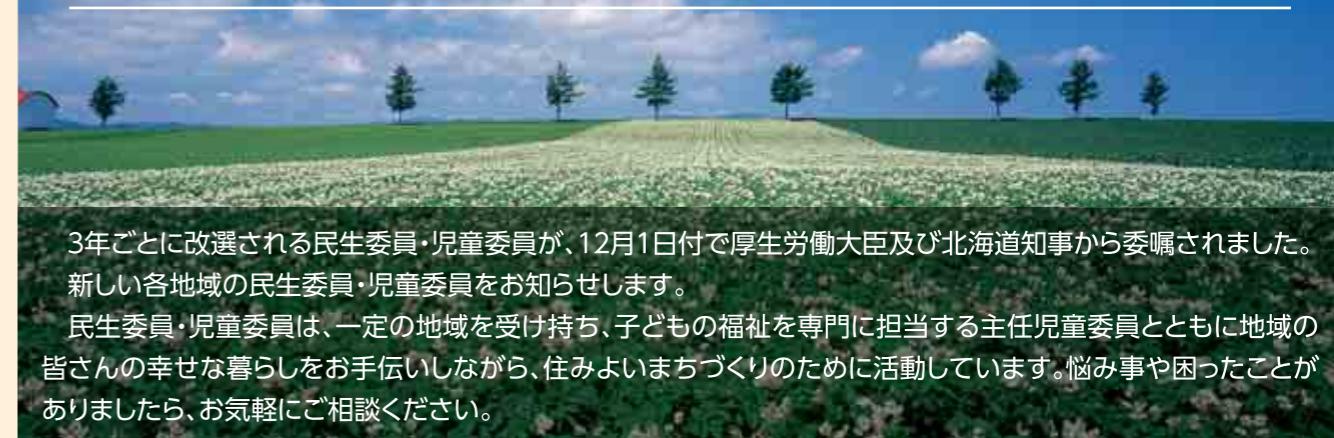
石川 英二さん

電話 74-2792
担当 本郷全域

堂野 均さん

電話 74-2432
担当 住吉全域

佐藤 孝志さん

電話 74-2788
担当 豊里全域余野木 恵子さん
(主任児童委員)電話 74-4100
担当 女満別地区全域中村 貴子さん
(主任児童委員)電話 74-4072
担当 女満別地区全域**民生委員・児童委員が改選されました**

3年ごとに改選される民生委員・児童委員が、12月1日付で厚生労働大臣及び北海道知事から委嘱されました。
新しい各地域の民生委員・児童委員をお知らせします。

民生委員・児童委員は、一定の地域を受け持ち、子どもの福祉を専門に担当する主任児童委員とともに地域の皆さんのが幸せな暮らしをお手伝いしながら、住みよいまちづくりのために活動しています。悩み事や困ったことがありましたら、お気軽にご相談ください。

東藻琴地区

山本 貞三さん

電話 66-2442
担当 北一区

原本 光枝さん

電話 66-2641
担当 北二区

崎山 秀昭さん

電話 66-2226
担当 中央区

笠原 富士夫さん

電話 66-2015
担当 南区

加藤 礼子さん

電話 66-2820
担当 上東、旭台、西区

嶋崎 武さん

電話 66-3227
担当 山園

小崎 正幸さん

電話 63-5056
担当 千草、福富

平出 靖さん

電話 66-3035
担当 末広

小林 充子さん

電話 66-2770
担当 明生、大進、新富

川崎 教男さん

電話 66-2378
担当 西倉、東区中鉢 由美子さん
(主任児童委員)電話 66-3525
担当 東藻琴地区全域佐藤 雅代さん
(主任児童委員)電話 66-3440
担当 東藻琴地区全域

■問合せ 役 福祉課福祉医療グループ(内線109) 支 住民福祉課福祉グループ(内線421)

パブリックコメントの募集

東藻琴地域振興施設運営戦略構築計画(案)

平成22年度からこれまで東藻琴地域の活性化を目的として、施設整備の必要性や候補地の選定などについて協議を重ね、市街中心部を候補地に「地域振興施設」の整備構想を検討してきました。

その間、町民の皆様にも広報誌やふれあいトーク・住民説明会などで説明をさせていただきましたが、今回、東藻琴地域振興施設運営戦略構築計画(案)ができましたので、町民の皆様からご意見をいただきパブリックコメントを実施します。

ご覧いただき、ご意見をお寄せいただきますようよろしくお願ひいたします。

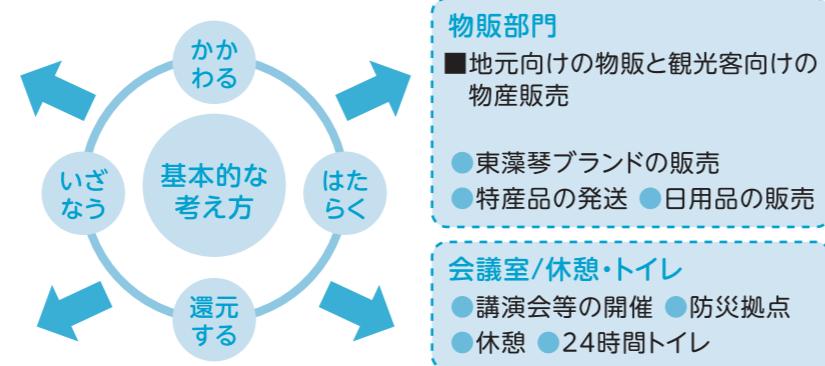
基本理念

東藻琴に暮らす住民の生活利便性を支える地域振興施設
～日常の暮らしを支え、人・もの・情報が交流する街なか拠点づくり～

地域振興施設

飲食部門
■お年寄りも若者も東藻琴の食材と風土を味わうことのできる街の食堂
●東藻琴食堂 ●屋外カフェ
●仕出し ●出前 ●宴会 ●法事

宿泊部門
■仕事や観光などで誰もが手軽に利用できる宿泊施設



- 実施期間 2月3日㈪～3月4日㈫ 午前8時45分～午後5時30分まで(土曜・日曜・祝日を除きます)
- 公表場所 役場総務課窓口・総合支所地域振興課窓口・大空町ホームページ
- 意見募集の範囲 ○大空町に住所を有する方 ○大空町内で働く人や学ぶ人
○大空町で事業活動その他の活動を営む人および団体
- 意見書必須記載事項 ○住所 ○氏名
○連絡先(※団体にあっては主な事務所の所在地、名称及び代表者名も明記してください)
- 意見の提出方法 ○郵送及び持参(総合支所地域振興課宛)
○電子メール(info@town.ozora.hokkaido.jp)
○FAX(0152-66-2423)
- 意見等の取扱い ○集約した後、ご意見に対する町の考え方、ご意見を受けて原案を修正した場合はその修正案
や理由を、ホームページ等で公表します。ただし、個別の回答はいたしません。
- 個人情報の取扱い ○個人情報につきましては、「大空町個人情報保護条例」に基づいて厳正に管理し、当該目的
以外の利用、第三者への提供はいたしません。

■問合せ **支** 地域振興課(内線410)

～お詫び～

町税の還付加算金の支払い不足について

このたび、北海道からの通知及び新聞報道等を受けて、町税の『還付加算金』の事務処理について確認したところ、個人町道民税について地方税法等の規定を誤って解釈していたことから、還付加算金の一部に支払い不足があることが判明いたしました。

対象となりました皆様には、大変なご迷惑をお掛けしましたことを心からお詫び申し上げますとともに、1月20日・21日の両日、担当職員がご自宅を訪問の上、お詫びと速やかに還付手続きをさせていただく旨のご説明をいたしました。

今後は、このような誤りが生じないよう適切な事務処理に努め、町民の皆様の信頼回復に向けて取り組んで参ります。

※還付加算金とは、国税や地方税で還付金(納付・徴収された税金に納め過ぎや減免などがあった場合に、納税者に返される金額のこと)を受ける際に、納め過ぎや減免などがあった税の納付期限日等の翌日から還付金の支払い決定までの日数に応じて加算される金額のことです。利息に近い意味合いがあり、規定に基づき計算されます。

1 概要

町税の過誤納金を還付する場合には、地方税法等の規定に基づいて計算した金額を加算して還付する必要がありますが、個人町道民税については、還付加算金の計算期間の取り扱いが複数に分かれ、ご申告いただいた内容(過誤納の事由)などによってその計算の始期が異なります。

今回の誤りにつきましては、地方税法第17条の4(還付加算金)の規定による計算の始期を『納付のあった日の翌日』とすべきところを、『更正の通知(決定)がなされた日の翌日から起算して1ヶ月を経過する日の翌日』と誤った解釈をしていましたことにより、還付加算金の計算を行っておりましたが、一部について計算期間が足らず、本来の還付加算金が加算されていなかったものです。

なお、個人町道民税以外の税目につきましては、適切に事務処理がなされておりましたのでご報告致します。

※地方税法第20条の4の2(課税標準額、税額等の端数計算)の規定により、「計算する税額が2,000円未満の場合」または「計算された還付加算金が1,000円未満の場合」は、還付加算金の対象にはなりません。

2 対象件数及び金額

個人町道民税については、地方税法の消滅時効の規定に基づき、原則、過去5年間に還付処理したものが対象となります。本町にあっては、大空町税等過誤納返還金取扱要綱の規定に基づき、地方税法の規定による過誤納金の還付分と通算10ヶ年度を限度として還付の対象とさせていただくものです。

(1)地方税法による還付分(平成20～24年度までの5ヶ年度)

対象の税目(還付総件数・人数)	対象数	人数	還付合計金額	うち還付最高額
個人町道民税(220件・206名)	20件	12名	82,200円	9,700円

(2)大空町税等過誤納返還金取扱要綱による還付分(平成15～19年度までの5ヶ年度)

対象の税目(年度・還付総件数・人数)	対象数	人数	還付合計金額	うち還付最高額
個人町民税 大空町(18～19年度・68件・44名)	7件	4名	43,800円	24,700円

※旧女満別町・旧東藻琴村については該当ありませんでした。

- 今回の還付事務を行うにあたり、町職員が現金持参による訪問還付または金融機関等のキャッシュコーナーを操作していただくことはありませんのでご注意ください。

■問合せ **役** 住民課税務グループ(内線123) **支** 地域振興課(内線417)

あつまれ!! 虫歯ゼロキッズ

よくやったね!!
これからも歯みがきがんばろうね!!
1月に行われた3歳児健診では、虫歯のない子が
3名いました。



国鉄からJRに変わり27年になります。分割民営化以降の北海道の路線のうち、赤字路線の多くは廃止となりました。オホーツク管内においても名寄線、湧網線、渚滑線、興浜南線、相生線、そして第3セクターの運営を経て池北線が姿を消しました。現在残っているのは石北線、釧網線のみです。

今、JR北海道が存亡の危機に立たされています。相次ぐ列車事故、データ改ざなどにより、国監査、事業の改善命令を受けています。「冬はJR」のキャッチコピーで雪に強い交通機関的印象でしたが、最近では雪による運休も多いような気がします。

民営化では、全国を六つの地域に分けた旅客会社と貨物会社の7社に分割されました。現在、北海道と四国を除き新幹線が走る地域

安全確保や組織のモラルは大切です。今回の様々な問題の解決に真摯に取り組み、一日も早く利用者の信頼を回復し、ファンの期待に応えてほしいと思います。がんばれJR北海道。

2月の山下町長の総合支所勤務日は 7日金・13日木・18日火です。

JR北海道

Eiji Yamashita

町長手記

生涯学習情報 ははぱなこき

平成25年度 大空町青少年顕彰式・交流会

社会生活における模範的な行為やスポーツ・文化活動で優れた成績をあげた町の児童、生徒を対象に表彰を行います。交流会では町内各学校の代表者1名による意見発表やアトラクションとしてアンサンブル演奏なども行う予定です。どなたでも参観できますので、たくさんのご来場をお待ちしています。

●日時 2月15日土 午前9時～ ●場所 議事堂文化ホール



いちばんの友だちがゲームなんて寂しすぎる

テレビやゲーム、DVDにばかりのめり込むと、人間関係をつくる力や他人を思いやる心が育たなくなり、子どもの健全な心の成長に影を落としかねません。子どもたちには、友だちとの遊びや自然体験などに積極的に参加させ、家庭内でのテレビやゲームはルールをつくり、守る習慣をつけさせましょう。

●子育てに関する相談等も受けすることができますので、お気軽にご連絡ください。

■問合せ 社会教育コーディネーター 三浦(内線504)

■問合せ 教育委員会生涯学習課(内線457・504)

おおぞら図書だより

File 34



今月の特設コーナー 2月27日木まで

今月は女満別図書館を紹介します。

○おいしいお菓子を召し上がり

お菓子作りに役立つ本

○北海道出身絵本作家のえほん特集

手島圭三郎、あべ弘士、かさいまりなどの絵本

○外からあったか 中からあったか

～冬の料理・手芸～

鍋・スープ料理や編み物の本

新着図書のご案内



★図解だれでも簡単に分かる!
日本の食とTPPのしくみ

小林 智広／編



★暮らし上手の
もてなし鍋

渡邊 真人／著



▲作ってあそべる
製作ずかん

今野 道裕／著

★…両館 ♣…女満別図書館のみ ♣…東藻琴図書館のみ



♣はじめての
Windows 8.1 基本編

戸内 順一／著

■東藻琴図書館 ☎66-2010 FAX 66-2333 ■女満別図書館 ☎74-4650 FAX 74-4820

<http://www.library.town.ozora.hokkaido.jp/library/opac> 発行 一般財団法人大空町青少年育成協会(指定管理者)



冬休みスケートチャレンジ教室



子どもワールド書き初め 女満別



冬の遊び体験



子どもワールド書き初め 東藻琴





おおぞら

2

2014 FEBRUARY No.95

■表紙写真 疾走!! 大空除雪隊

出力400馬力を誇る、最新型の除雪専用トラックです。遠くから望遠レンズで撮影しましたが、その迫力に思わず後ずさりました。作業中は危険ですから近づかないでくださいね!

UD FONT



広報おおぞらは、見やすさや読みやすさを配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

また環境にやさしい植物油インキを使用しています。



大空町の人口と世帯

平成25年12月末現在(前月比)

7,841人(-9)

●男 3,797人(-6)

●女 4,044人(-3)

3,098世帯(-4)



こんにちは赤ちゃん

※保=保護者

栄町しらかば/井上 おうきくん(保:将志さん)

巴 沢/野間田 みいなちゃん(保:研司さん)

おくやみ申し上げます

住 吉/宮武 秀夫さん(76歳)
大 成/山本 かず子さん(64歳)
住 吉/鈴木 信雄さん(86歳)
巴 沢/高薄 力さん(72歳)
公 園/梨 勇さん(77歳)
福 富/小崎 治恵さん(40歳)
未 広/平 キミさん(85歳)
開 陽/岸 ヨシノさん(91歳)

ご寄附ありがとうございます

○社会福祉協議会
北二区/諸戸 春江さん
夫の死亡、香典返しを廃して

福 富/小崎 剛さん
妻の死亡、香典返しを廃して
住 吉/宮武 秀也さん
父の死亡、香典返しを廃して
住 吉/鈴木 信一さん
父の死亡、香典返しを廃して
開 陽/岸 春夫さん
母の死亡、香典返しを廃して
未 広/平 喜之助さん
妻の死亡、香典返しを廃して
西 倉/禅法寺梅花講
福祉サービスのため
日の出町1/弘明寺金剛講
福祉サービスのため

○大空町

東京都/諸留 洋子さん
岡山県/石井 好之さん

※承諾を得た方のみ氏名の掲載をしています。

電話でお問い合わせください!! 自分で除雪することが困難な高齢者世帯の方に除雪サービスを行っています。

高齢者世帯の方へ除雪サービス実施中!!

●対象世帯 住民税が非課税(均等割除く)の世帯で①②のいずれかに該当する世帯

- ①高齢者世帯の方(65歳以上の単身世帯、65歳以上と60歳以上の方で構成する世帯)
②障がい者世帯(身体障がい者手帳の交付を受けている方のみで構成する世帯)

事前に申込みが必要です。詳しくは下記担当まで!!

●実施期間 3月末まで

●除雪サービスの内容(次の2つからお選びください)

- ①高齢者世帯等除雪サービス事業 高齢者就労センターが玄関出入口部分の除雪を行います。
②高齢者世帯等除雪費助成事業 町内民間業者に除雪を依頼している場合の費用の一部を助成します。

■問合せ 役 福祉課福祉医療グループ(内線118) 支 住民福祉課福祉グループ(内線424)

ちょっと
カメラマン
森下さんの
ひとつ
Vol.10

広報おおぞらの写真撮影を担当しているカメラマン森下暢亮さんから見た今月の大空町

-21度の冷え込みが
厳しい朝、凍りついた
藻琴川には川霧が発生
し、眩しい朝日が差し
込みました。

寒さを忘れ、この神
秘的な光景に感動のひ
と時でした。

f <https://www.facebook.com/nobuaki.morishita>



今月の一
枚

写真は真冬の藻琴
川です。